

平成27年第2回蓬田村議会定例会会議録（第3号）

---

開 会 平成27年 6月 9日

閉 会 平成27年 6月11日

開催場所 蓬田村議会議事堂

第3日（6月11日）

---

出席議員 8名

1番	小 鹿 重 一 君	2番	久 慈 省 悟 君
3番	森 弘 美 君	4番	柿 崎 裕 二 君
5番	坂 本 豊 君	6番	山 舘 清 剛 君
7番	木 村 修 君	8番	藤 田 修 一 君

---

欠席議員 なし

---

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村 長	久 慈 修 一 君
教 育 長	吉 崎 博 君
会 計 管 理 者	小 松 生 佳 君
総 務 課 長	坂 本 亮 君
税 務 課 長	佐 井 邦 彦 君
住 民 課 長	柿 崎 真 人 君
健 康 福 祉 課 長	川 崎 幸 治 君
教 育 課 長	越 田 茂 弘 君
産 業 振 興 課 長	中 川 悟 君
建 設 課 長	大 川 誠 治 君

---

職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	坂 本 勝 教 君
議 会 事 務 局 次 長	佐 藤 一 仁 君

---

会議で定められた会議録署名議員の氏名

7 番 木 村 修 君

1 番 小 鹿 重 一 君

---

議事日程（第 3 号）

第 1 議案第 4 7 号 平成 2 7 年度蓬田村一般会計補正予算（第 2 号）案

第 2 議案第 4 8 号 平成 2 7 年度蓬田村学校給食センター特別会計補正予算（第 1 号）案

第 3 議案第 4 9 号 平成 2 7 年度蓬田村国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）案

第 4 議案第 5 0 号 平成 2 7 年度蓬田村介護保険特別会計補正予算（第 1 号）案

第 5 議案第 5 1 号 蓬田村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

第 6 農業委員会委員の推薦の件

第 7 次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項付託の件

午前9時45分 開議

○議長（藤田修一君） おはようございます。

ただいまの出席議員は8名で定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

---

日程第1 議案第47号 平成27年度蓬田村一般会計補正予算（第2号）案

○議長（藤田修一君） 日程第1、議案第47号平成27年度蓬田村一般会計補正予算（第2号）案を議題といたします。

これより内容の説明を求めます。総務課長。

○総務課長（坂本 亮君） 議案第47号、平成27年度蓬田村一般会計補正予算（第2号）。

平成27年度蓬田村の一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ765万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ21億4,564万4,000円とする。

まず、6ページをお開きいただきます。

総務課関係の歳入でありますけれども、14款県支出金2項県補助金のうち4総務費県補助金、3つ目、青森県地域の元気支援事業費補助金66万6,000円を追加で計上してございます。

次に、一番下、17款繰入金1財政調整基金繰入金370万円を計上してございます。

次に、歳出であります。7ページをお開きいただきます。

7ページの下段、2款総務費1項総務管理費1目一般管理費であります。4月1日に職員の異動等によりまして給与等を補正してございます。

次に、8ページをお開きいただきます。

企画費であります。報償費、村民祭報償費、アトラクションといたしまして1団体を追加した4万2,000円を計上してございます。

その下の蓬田村地方創生有識者会議謝金、1人当たり5,000円掛ける委員の人数分、これを4回ほどということで36万円を計上してございます。

次に、その下であります。11の需用費及び原材料費、合計300万円であります。当初は企画費に計上してございますが、来年3月開通予定の新幹線開業への充当ということで観光関係のほうに、産業振興課の商工観光費のほうに、予算をこちらのほうから削除いたしまして、そちらのほうに追加で計上してございます。

次に、10目コミュニティバスの運行費であります。現在使用していますコミュニティバスのエアコン、スライドドア等の修繕費といたしまして17万8,000円、新しいコミュニティバス購入でありますけれども、これについては一応12月でありますので、10月、11月までは今のコミュニティバスで何とか運行したいというふうに考えおります。

以上であります。

○議長（藤田修一君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（川崎幸治君） 健康福祉課関係の主な項目について説明させていただきます。

歳入、6ページをお願いします。

上段、13款2項、158万4,000円を増額しております。内訳といたしまして、臨時福祉給付金給付事務費補助金113万3,000円、子育て世帯臨時特例給付事務費補助金33万3,000円、環境型社会形成推進交付金11万8,000円。

次に、歳出、10ページをお願いします。

下段、3款1項1目、戦後70年を迎え、記念慰霊祭を行うため20万4,000円を計上しております。内訳といたしまして、8節報償費2万2,000円、11節需用費15万2,000円、12節役務費3万円。

次のページをお願いします。

下段、3款1項6目臨時福祉給付金給付事業費及び7目子育て世帯臨時特例給付金事業費として、給付金管理システム業務委託料146万6,000円を計上しております。以上です。

○議長（藤田修一君） 産業振興課長。

○産業振興課長（中川 悟君） 産業振興課にかかわる予算について説明いたします。

6ページをお開きください。

歳入です。17款2項2目1節蓬田村家畜導入事業基金繰入金60万円を計上しております。

次に、13ページをお開きください。

歳出です。6款1項3目11節有害鳥獣用消耗品費2万4,000円、19節動物駆逐用煙火消費保安講習会受講料4,000円を計上しております。これらにつきましては、猿対策の経費を計上しております。その下、4目18節蓬田村家畜導入事業貸付牛購入費60万円を計上しております。これは1戸の農家が1頭の牛を導入するための貸付金を計上してお

ります。

次のページをお開きください。

中段、6款3項1目22節水稻減収補償費30万7,000円を計上しております。これは25年度、26年度分のホタテガイ養殖残渣を村営牧場に仮置きしたことに伴い、瀬辺地板木沢川ため池流域農家より減収したとの申し出があり、2戸、作付面積2万9,803平方メートル分について補償するためのものであります。

その下、7款1項3目7節新幹線開業効果促進事業賃金48万4,000円、8節新幹線開業効果促進事業報償費15万円、9節新幹線開業効果促進事業旅費15万円、11節新幹線開業効果促進事業食糧費19万6,000円、新幹線開業効果促進事業消耗品費69万円、次のページをお開きください、新幹線開業効果促進事業印刷製本費3万円、13節新幹線開業効果促進事業委託料20万円、1つ飛びまして、15節新幹線事業マルシェ陳列棚設置工事費130万円、新幹線事業マルシェ内壁改修工事費60万円、16節新幹線開業効果促進事業原材料費20万円、これらにつきましては、先ほど総務課で説明ありました青森県地域の元気支援事業を利用し、北海道新幹線開業に向けた観光事業の予算を計上しております。内容につきましては、三山登山道整備、トマト収穫体験、三山モニター登山、マルシェ内壁改修などとなっております。

ちょっと戻りまして、7款1項の13節委託料のマルシェ自動扉・空調設置工事設計委託料30万円、これにつきましては、5月の臨時議会で計上した物産館マルシェの自動扉・空調工事の設計委託が必要となり、追加計上したものであります。以上です。

○議長（藤田修一君） 建設課長。

○建設課長（大川誠治君） それでは、建設課関係の主なものについてご説明いたします。

歳出、9ページをお開きください。

2・1・12戸建て住宅管理費13委託料、シロアリ駆除委託料88万8,000円、これは5月、大館住宅3棟についてシロアリの点検調査をしたところ、2号棟から4号棟までの3棟からシロアリの巣が発見されました。今回、そのシロア리를駆除処理するための委託料を計上しております。1棟、約29万5,000円の3棟分になります。

次に、16ページをお開き願います。

8・4・1・11⑥修繕料25万1,000円。宮本団地の修繕料になります。退去者があり、内装等を修繕したため、その支出分の予算を計上しております。

建設課関係は以上になります。

○議長（藤田修一君） 教育課長。

○教育課長（越田茂弘君） 教育委員会関係の主なるものをご説明いたします。

まず、歳入、6ページをお開きください。

2段目の表です。14款2項4目再生可能エネルギー等導入事業費補助金94万5,000円。その下の表、16款1項2目教育費寄附金、児童図書購入寄附金として、みちのく銀行職員組合より10万円の寄附をいただきました。

続きまして、歳出を説明いたします。17ページをお開きください。

下段の表です。10款1項2目事務局費の下から2つ目、7節賃金161万7,000円を計上しております。これは学校支援員、現在4人分予算入りますけれども、1人追加となったので、その1人分の賃金を計上しております。

それから、18ページをお開きください。

次のページ。上段、小学校費の中の12目役務費5万8,000円を計上しておりますが、改正フロン法により、業務用の冷蔵庫やエアコン等がある場合、フロンが漏れていないか点検する義務が課せられました。その点検料として計上しております。次に、その2つ下、18節備品購入費5万円ですけれども、先ほど歳入で10万円の寄附があったことを説明いたしましたが、その2分の1を小学校費に計上しております。その下の表、中学校費の中の15節工事請負費ですが、中学校敷地内に避難所非常電源確保のためのソーラーパネルを一応計画しておりますが、当初予算に比べて単価の増が見られるため、94万5,000円を増額補正するものです。その次の18節備品購入費については、小学校同様に生徒用図書購入費として5万円を計上しております。

次に、19ページをお開きください。上段の表の下のほうです。3目ふるさと総合センター費の中の11節需用費、消耗品費4,000円については、防火管理者資格取得のための講習教材費です。1名分です。その下、⑥修繕料5万円については、水漏れの修理費です。その次の12節役務費、ふるさと総合センターの冷房のフロン点検料として7万6,000円を計上しております。

下段の表、19節の7,000円については、スポーツ少年団認定員の資格取得のための講習受講料として2名分を計上しております。これ、蓬田村にスポーツ少年団という団体がありまして、小学生を中心として種目に出るわけですけれども、本来、その資格を持った人が2人常駐していないとだめだと。たまたま今、小学校の先生が2人ともその資格を持っております。それで、クリアは出ますけれども、もし異動になって資格がな

い先生が来たりすれば、必ずその資格ある教育委員会とか、その職員がいないとだめだということもありますので、予備のために、今教育委員会の職員2人にとにかくその資格を取ってもらうために、そのための講習費として計上しておりました。

次の20ページをお開きください。

一番上にトレーニングセンター管理費の工事請負費29万1,000円計上されております。これは、もともと設置されておりました外灯が根元から折れてしまいまして、修理できる状態ではありませんので、新設ということで一応1灯分見ました。その下の28節繰出金については、13万3,000円を学校給食センターの繰出金として計上しております。以上です。

○議長（藤田修一君） 総務課長。

○総務課長（坂本 亮君） 17ページをお開きいただきます。

消防費であります。1の非常備消防費のうち食糧費9万円、このたび6月の28日、観閲式があるわけですけれども、今年度の予算を確認したところ、9万円ほど足りないということで今回、計上いたしました。その下の消防施設費の修繕料であります。中沢から高根までのうち、奥にあります子局の修繕、7カ所あります。その合計額が57万3,000円、それでこれを計上してございます。以上です。

○議長（藤田修一君） これより質疑を行います。7番木村 修君。

○7番（木村 修君） 学校支授事業支援員人夫賃でありますけれども、1名増やした理由、いつごろからふやしたのか、お聞きいたします。

○議長（藤田修一君） 教育課長。

○教育課長（越田茂弘君） もともと小学校2名、中学校2名を配置しておりました。それで、小学校のほうから改めてもう1名欲しいという要望がありまして、4月の段階で1名をもう採用して配置しております。それで、今回、予算が後になりましたけれども、今回補正でお願いしたいということで計上しました。

○議長（藤田修一君） 7番木村 修君。

○7番（木村 修君） 次に、16ページ、土木費、道路維持費に関連して伺います。中学校の北側の通学路、フェンスが倒れてしまっていますけれども、あれはいつごろ修理する予定なのか、お聞きします。

○議長（藤田修一君） 建設課長。

○建設課長（大川誠治君） 中学校の北側の通学路、トマトの絵のついたパイプだと思い

ます。私も見ていました。今、あのパイプがいいのか、ガードレールでいいのか、今調査をしております。その段階で、今、まだ予算等は計上しておりませんが、現在調査をしているということで、見積もり等出ましたら予算等考えていきたいということでお願いします。以上です。

○議長（藤田修一君） ほかに質疑ありませんか。1番小鹿重一君。

○1番（小鹿重一君） 13ページの畜産業費の家畜導入事業の貸付牛のことですけれども、これはこれでよいと思いますが、貸し付けですから回収することになると思いますけれども、これ何年で回収するのか。それからもう一つは、これまでもあったと思いますけれども、未収になっているものがあるのかどうか、お聞きします。（「休憩をお願いします」の声あり）

○議長（藤田修一君） 暫時休憩いたします。

午前10時08分 休憩

---

午前10時11分 再開

○議長（藤田修一君） 休憩を取り消し、会議を再開いたします。

産業振興課長。

○産業振興課長（中川 悟君） 借りたお金につきましては、5年以内に現金で返すこととなっております。未収は現在ございません。以上です。

○議長（藤田修一君） ほかに質疑ありませんか。5番坂本 豊君。

○5番（坂本 豊君） 11ページの福祉給付金、これは何月から始める予定ですか。

○議長（藤田修一君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（川崎幸治君） これについては、6月の初めから、今ちょうどお手紙を皆さんのほうに配布して受け付けしている段階です。6月いっぱい受け付けますので、その後の支払いになっていきます。以上です。

○議長（藤田修一君） 5番坂本 豊君。

○5番（坂本 豊君） その後と言いましたけれども、具体的には何月ころからになりますか。

○議長（藤田修一君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（川崎幸治君） 6月いっぱい締めるので、その後、7月以降になっていきます。



- 議長（藤田修一君） 2番久慈省悟君。
- 2番（久慈省悟君） 14ページの3目観光費430万円、どんと載っかっていますけれども、これは3月の当初のあたりには読めなかったのですか、今になってこんなについていますけれども。その辺、お伺いします。
- 議長（藤田修一君） 産業振興課長。
- 産業振興課長（中川 悟君） この事業につきましては、先ほど申しましたとおり、青森県地域の元気支援事業でありまして、奥津軽今別駅開業に向けまして東青県民局との連携事業でありまして、いろいろ春からすり合わせをしてきて、こういう事業をやればどうですか、やってはどうかというので決まりまして、当初、総務課の企画費に持っていたものを組み替えしたものであります。以上です。
- 議長（藤田修一君） 総務課長。
- 総務課長（坂本 亮君） 当初は総務課に持っていました、予算額が300万円、そのうちの3分の2がこの元気ということで載せていました。先ほど産業振興課長がしゃべったとおりに、県民局のほうとすり合わせがなかなか、ハードの面でまだ煮詰めるところがありましたので、ここ最近、ハードのほうも確定したということで、商工費のほうに予算を盛りまして、プラスして66万6,000円ふやして、トータルで430万円、このうちの3分の2が266万6,000円ということで県費ということで、残りが単独費ということになりましたので、確定して、この事業で新幹線対策を進めていくというふうなことであります。以上です。
- 議長（藤田修一君） 5番坂本 豊君。
- 5番（坂本 豊君） 14ページの水稲の減収補償費についてお伺いしますけれども、説明によると、25年、26年ということでしたけれども、これはこの2年限りの補償ということで地権者と話し合いがついているのか。その後、またことしの分、減収になったということで補償を求められる可能性はあるのか、この点についてお伺いをいたします。
- 議長（藤田修一君） 産業振興課長。
- 産業振興課長（中川 悟君） この補償につきましては、26年度分ということで、26年度1年限りということで話し合いしまして、それで了解をさせていただいて、この金額を計上しております。以上です。
- 議長（藤田修一君） 5番坂本 豊君。
- 5番（坂本 豊君） それじゃ、ことしからまた被害があったということで、その被害

額を要求されるということはないということによろしいのですか。

○議長（藤田修一君） 産業振興課長。

○産業振興課長（中川 悟君） その辺につきましては、26年度の今の支払いをする段階で確認して、27年度については牧場の処理も済んでいるので補償しないという形で確認したいと思っております。以上です。

○議長（藤田修一君） 5番坂本 豊君。

○5番（坂本 豊君） 8ページのコミュニティバスの件についてお伺いしますけれども、何かスライドドアの修理17万8,000円、新しいバス購入予算が計上されていましたが、説明によりますと11月まで延びている理由、これ注文してからつくるのか、それで11月まで延びるということになるのか、答弁をお願いします。

○議長（藤田修一君） 総務課長。

○総務課長（坂本 亮君） 今現在使用しているコミュニティバスの更新の車検が11月であります。今現在、夏、7月か8月あたりから一応発注の作業に入りまして、11月の、今乗っているコミュニティバスの車検が切れる前には交換をするというふうな段取りなんです。何せ、そこまで引っ張っていきますけれども、その途中で今こういうふうになんて故障が出ているということで、何とか車検までに、新しい車が来るまでに修理して、まず運行したいと言いかえています。車検が11月なので、11月に新しいものに乗れるようにしたい。その発注については8月ぐらい、8月に発注して、生産受注して、11月。今乗っている車が車検で廃車になるその時期と重なるようにして発注したいというふうに考えています。以上です。

○議長（藤田修一君） 5番坂本 豊君。

○5番（坂本 豊君） すぐに廃車にする車に17万8,000円という、普通であれば村の経費になるわけですが、それよりも予算がついているので早目に購入すれば、こういう経費は必要ないわけですね。車検日にこだわっているよりも、むしろ古いものを長く使っていることによって費用がかさむわけですから、できるだけ早く発注して買ったほうが得策だというふうに普通は考えるんですけれども、なぜそれほど車検切れるときまで無理やり乗ろうとするのか、その気持ちがよくわからないので、もう一度説明願えますか。

○議長（藤田修一君） 総務課長。

○総務課長（坂本 亮君） 別に無理やりということでございませんでして、次の車検時

まで何とか今の車、まず使用したいということでずっときていまして、この車、たまたままだ8年弱なんですけれども、運用回数といいますか、結構頻繁だということで大分酷使されたような車なんですけど、ちょうどエアコンも調子悪いということで、エアコンとスライドドア、今整備して何とか、11月にこだわっているわけではありませんけれども、何とか、まず乗りこなしたいというふうに考えております。

○議長（藤田修一君） 5番坂本 豊君。

○5番（坂本 豊君） 17ページの支援員について伺いますけれども、1名追加ということになりましたけれども、3月いっぱい1名解雇しているわけですね。その後、また再雇用したということでもありますけれども、これほど逼迫して人員が足りないのに、なぜこのように解雇ということを行ったのか、ご説明願えますか。

○議長（藤田修一君） 村長。

○村長（久慈修一君） いや、私も解雇したというのは聞いておりません。1名ふえましたというのは、小学校で要援護の子供が1名、小学校から中学校に行きますというので、そちらのほうで1名ふやしてくださいということになりました。本来は中学校1名、小学校3名でしたが、その関係で2名と2名になりました。しかし、小学校のほうでは、やはりもう1名いないとどうも先生方の支援にならないと、子供たちの学習能力も高まらないという、そういう要望書が参って小学校のほうに1名をふやしたというふうに私は記憶しています。解雇したということは私はないと思っています。以上です。

○議長（藤田修一君） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） ないようですから、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） ないようですから、討論を終わります。

これより議案第47号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立7名）

○議長（藤田修一君） 起立全員です。よって、議案第47号は原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第48号 平成27年度蓬田村学校給食センター特別会計補正  
予算（第1号）案

○議長（藤田修一君） 日程第2、議案第48号平成27年度蓬田村学校給食センター特別会計補正予算（第1号）案を議題といたします。

これより内容の説明を求めます。教育課長。

○教育課長（坂本勝教君） 議案第48号、平成27年度蓬田村学校給食センター特別会計補正予算（第1号）。

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ13万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,335万3,000円とする。

最後の6ページをお開きください。

これはフロン法の改正によって、エアコン、冷蔵庫等ある場合に、その旨の点検をなささいということで、その点検料として予算計上いたしました。以上です。

○議長（藤田修一君） これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） ないようですから、討論を終わります。

これより議案第48号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立7名）

○議長（藤田修一君） 起立全員です。よって、議案第48号は原案のとおり可決されました。

---

日程第3 議案第49号 平成27年度蓬田村国民健康保険特別会計補正予算  
（第1号）案

○議長（藤田修一君） 日程第3、議案第49号平成27年度蓬田村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案を議題といたします。

これより内容の説明を求めます。住民課長。

○住民課長（柿崎真人君） 議案第49号、平成27年度蓬田村国民健康保険特別会計補正予

算（第1号）。

平成27年度蓬田村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ30万円を追加し、予算の総額を5億1,447万7,000円とするものでございます。

6ページ、お開き願います。

歳出です。保健事業費、報償費20万円、需用費10万円をそれぞれ増額しておりますが、これは国保の特定健診の口腔健診の経費を計上したものでございます。なお、歳入につきましては、歳出対応財源を計上しております。以上です。

○議長（藤田修一君） これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） ないようですから、討論を終わります。

これより議案第49号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立7名）

○議長（藤田修一君） 起立全員です。よって、議案第49号は原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第4 議案第50号 平成27年度蓬田村介護保険特別会計補正予算（第1号）案

○議長（藤田修一君） 日程第4、議案第50号平成27年度蓬田村介護保険特別会計補正予算（第1号）案を議題といたします。

これより内容の説明を求めます。住民課長。

○住民課長（柿崎真人君） 議案第50号、平成27年度蓬田村介護保険特別会計補正予算（第1号）。

平成27年度蓬田村介護保険特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ749万1,000円を追加し、予算の総額を4億8,188万3,000円とするものでございます。

6 ページ、お開き願います。

上段、総務費の一般管理費13節委託料291万6,000円増額しておりますが、これは介護保険法の改正に伴い、システムの改修が必要になったため、その経費を計上したものでございます。

その下、地域支援事業費の二次予防事業費の賃金を250万円増額し、報償費を250万円減額しております。また、その下、一次予防事業費につきましても賃金413万3,000円を増額し、報償費を413万3,000円減額しております。これは予防事業費の事務事業を進めるに当たり、予算執行について再度検討したところ、報償費ではなく、賃金で対応するのが好ましいという判断から今回、予算の組み替えをさせていただくものでございます。また、人件費等につきましても、人事異動により所要の補正を行っております。

なお、歳入につきましては、歳出対応財源を補正計上してございます。以上です。

○議長（藤田修一君） これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） ないようですから、討論を終わります。

これより議案第50号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立7名）

○議長（藤田修一君） 起立全員です。よって、議案第50号は原案のとおり可決されました。

---

日程第5 議案第51号 蓬田村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

○議長（藤田修一君） 日程第5、議案第51号蓬田村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについてを議題といたします。

これより内容の説明を求めます。村長。

○村長（久慈修一君） それでは、議案第51号につきましてご説明を申し上げます。

蓬田村教育委員会委員に次の者を選任したいので、議会の同意を求めます。

記として書いてございますが、東津軽郡蓬田村大字中沢字波返26番地8。坂本勇一氏です。生年月日は、昭和27年1月10日でございます。

提案理由としましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、教育委員会委員の任命について同意を得るために提案するものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（藤田修一君） これより質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） ないようですから、討論を終わります。

これより議案第51号を採決いたします。この採決は無記名投票をもって行います。

議場を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

○議長（藤田修一君） ただいまの出席議員は8名です。

投票に先立ち、開票立会人を指名いたします。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に2番久慈省悟君及び3番森 弘美君を指名いたします。

それでは、投票用紙を配付いたします。

（投票用紙配付）

○議長（藤田修一君） 念のため申し上げます。本案を可とする諸君は「賛成」、否とする諸君は「反対」と記入願います。

なお、投票中、賛否を表明しない投票及び賛否が明らかでない投票は、会議規則第83条の規定により否とみなすことになっています。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤田修一君） なしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

○議長（藤田修一君） 異状なしと認めます。

これより投票に移ります。

それでは、職員の点呼に応じて順次投票願います。

○議会事務局長（坂本勝教君）

1 番小鹿重一議員。（はい。）

2 番久慈省悟議員。（はい。）

3 番森 弘美議員。（はい。）

4 番柿崎裕二議員。（はい。）

5 番坂本 豊議員。（はい。）

6 番山館清剛議員。（はい。）

7 番木村 修議員。（はい。）

○議長（藤田修一君） 投票漏れはありますか。投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。2 番久慈省悟君、3 番森 弘美君の立ち会いを願います。

（開票）

○議長（藤田修一君） 開票の結果を報告いたします。

投票総数 7 票。うち賛成 7 票。反対 0 票。

以上のとおり賛成全員です。よって、議案第 51 号は原案に同意することに決定いたしました。

議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

---

#### 日程第 6 農業委員会委員の推薦の件

○議長（藤田修一君） 日程第 6、農業委員会委員の推薦の件を議題といたします。

農業委員会委員に森 弘美君を推薦いたします。

この際、森 弘美君の退席を求めます。

（3 番 森 弘美君 退場）

○議長（藤田修一君） お諮りいたします。農業委員会委員に森 弘美君を推薦することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤田修一君） ご異議なしと認めます。よって、農業委員会委員に森 弘美君を



推薦することに決定いたしました。

森 弘美君の着席を許します。

(3番 森 弘美君 入場)

---

日程第7 次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項付託の件

○議長（藤田修一君） 日程第7、次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項付託の件を議題といたします。

次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項を議会運営委員会に付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（藤田修一君） ご異議なしと認めます。よって、次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項を付託することに決定いたしました。

以上で、今定例会に付託された議案の審議は全部終了いたしました。

閉会するに当たり、村長より挨拶をお願いします。

○村長（久慈修一君） 村議会6月定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、今議会におきまして全議案を原案どおり可決していただきまして、まことにありがとうございました。

農家の皆様におかれましては、田植え作業も一段落し、今後の天候が気になるころであります。天候も上々ということで安心しておられると思います。また、漁業関係者におきまして、ホタテガイの出荷が順調に進んで大変忙しい時期を迎えているようでございます。村民各位におかれまして、それぞれの仕事で活動が活発化して夢膨らむ時期となってまいりました。

そんな中で新年度がスタートして、まだ2カ月余りということでございますけれども、6月議会では、今年度に達成すべき行政課題がたくさんあるにもかかわらず、余りはつきりした成果が出ておりませんものですから、その分、質問等においても明確なものの答えがなかったという部分がございます。まだまだこれからその実施によりまして結果を求めていかなければならないということから、職員一同、誠心誠意努めてまいりたいと思っておりますので、何とぞ皆様方のご協力のほどを重ねてお願いを申し上げます。

最後になりましたが、議員各位のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。まことにありがとうございました。

○議長（藤田修一君） これをもちまして、平成27年第2回蓬田村議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

午前10時45分 閉会

---

上記会議の経過は、事務局長坂本勝教が記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成27年 月 日

蓬田村議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員